

essential to prevent stroke recurrence, with no significant differences among the four groups. A total of 71% of the patients monitored their health more closely than before ictus. But appropriate practices for hypertension were observed in smaller proportions in all groups, particularly 68% were reducing salt intake, 51% were doing daily physical exercise, and 14% were still smoking.

Conclusion: In the poststroke population, the number of patients with inadequate blood pressure control was high. Most patients had positive attitudes but had not received accurate information concerning hypertension and stroke, so they could not establish appropriate practices. Improved education especially on hypertension, as well as strict medication, may prevent stroke recurrences.

(The 14th Scientific Meeting of American Society of Hypertension. New York, May, 1999.)

BASELINE QUESTIONNAIRE SURVEY OF KINUGAWA COHORT STUDY

Background: Mortality rates of cerebro-vascular diseases have drastically decreased in Japan. But the mortality rates are still at high levels in some areas, especially in Tochigi prefecture. To clarify general public's Knowledge-Attitude-Practice (KAP) toward cerebro / cardio-vascular diseases and their prevention is important to decrease their incidence and mortality.

Objective: To reveal the relationship between knowledge, attitude, practice, and contraction of diseases in present and future.

Methods: The subject is whole population older than 40 in Miyori area near Kinugawa river, Tochigi prefecture, Japan. The whole design is a cohort study. A baseline survey was conducted in July, 1998, and it had two parts. One was home visit questionnaire and blood pressure(BP) measurement. The other was detailed physical examination included echocardiography, 24-hrs BP measurement. We are planning to conduct an endpoint survey about death, incidence, target organ damage, BP, and changing KAP. In this meeting we report a baseline questionnaire survey.

Results: We investigated 425 people (response rate = 78%). The proportion of persons with knowledge about relationship between salt intake, obesity and high BP was 82%, 66%, respectively. That with knowledge about the risk of

stroke in high BP was 39%. That who had an attitude of health consciousness was 74%. That who intended to reduce salt intake, who were smoking, and who were participating physical examination every year was 54%, 59%, and 74%, respectively. Systolic BP ≥ 160 and diastolic BP ≥ 95 was 13%, and systolic BP ≥ 140 and diastolic BP ≥ 90 was 32%.

Conclusions: BP level and some KAP items were not good; for example, knowledge about BP and stroke, practice about salt intake and smoking. However, the participating rate of physical examination was excellent. We are planning to follow up this cohort.

(The XV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. Florence, August, 1999.)

氏名

地区名

いきいき三依 アンケート

1999.11

1. このアンケートへの記入者は？ 1.本人 2.家族（続柄： ）
2. 現在、入院や入所をしていますか？ 1. していない 2. 入院中 3. 老人ホームなど入所中
3. 現在の日常生活について、最もよくあてはまる番号に、ひとつだけ○をつけて下さい。
 1. 外出できる
 2. 外出はおっくうだが身の回りのことは自分でできる
 3. 歩行・食事・入浴・着替え・排泄などで介助が必要なものがある
4. 一年前と比べて体の健康状態はいかがですか？ ひとつだけ○をつけて下さい。
 1. 特に変わらない
 2. 良くなった
 3. 悪くなった
5. 一年前と比べて気分など心の健康状態はいかがですか？ ひとつだけ○をつけて下さい。
 1. 特に変わらない
 2. 良くなった
 3. 悪くなった
6. 現在、定期的に通院していますか（定期的往診を含みます）。
 1. していない
 2. している（病名： ）
7. 血圧の薬を飲んでいますか？
 1. 飲んでいる
 2. 飲んでいない
 3. 薬を飲んでいるが血圧の薬が入っているかわからない

血圧の薬を飲んでいる方にうかがいます。

いつ、血圧の薬を飲んでいますか？ あてはまるもの全てに○をつけて、だいたいいつも何時頃に飲んでいるかをお書き下さい。

 1. 朝（ 時ころ）
 2. 昼（ 時ころ）
 3. 夕方・夜（ 時ころ）
 4. 寝る前（ 時ころ）
8. コレステロールの薬を飲んでいますか？
 1. 飲んでいる
 2. 飲んでいない
 3. 薬を飲んでいるがコレステロールの薬が入っているかわからない
9. ここ一年で脳卒中になりましたか？ 1. ならない 2. ここ一年になった 3. もっと昔になった
10. ここ一年で狭心症になりましたか？ 1. ならない 2. ここ一年になった 3. もっと昔になった

11. ここ一年で心筋梗塞になりましたか？ 1. ならない 2. ここ一年になった 3. もっと昔になった
12. その他、ここ一年間に大きな病気をしましたか？ 1. しない 2. した（病名： ）
13. ここ一年間に胸が痛いことがありましたか？ 1. はい 2. いいえ

「はい」の方に伺います。

→ どのくらいの時間、痛みが続きましたか？ 最も近いものひとつだけ○をつけて下さい。

1. 数秒間 2. 数分間 3. 十数分間 4. 数時間 5. 一日中

→ その胸痛について、医者にかかりましたか？

1. かからない 2. 受診したが異常なし 3. 異常あると言われた（病名： ）

14. ここ一年間に急に気を失ったことがありますか？ 1. はい 2. いいえ
15. ここ一年間に急に片方の手か足が動きにくくなったことがありますか？ 1. はい 2. いいえ
16. 現在の身長 c m 体重 k g

17. 昨年に比べて、体重は何キロ増えましたか、または減りましたか？

1. () k g 増えた 2. () k g 減った 3. 変わりなし

18. 今までで最も長く携わった職業は何ですか？ 最も近いものひとつだけ○をつけて下さい。

1. 専門職・技術者 2. 管理職・経営者 3. 事務職 4. 職人・技能職 5. 工員
6. 客商売・サービス業 7. 肉体的な労働 8. 農林漁業 9. 主婦 10. 無職
11. その他 ()

19. その職業は、どのくらい体を使いますか？ 最も近いものひとつだけ○をつけて下さい。

1. かなり力を使う 2. 立っていたり歩いたりが多い 3. 座っている時間が多い

20. 最終学歴は？ 最も近いものひとつだけ○をつけて下さい。

1. 中学校・尋常・高等小 2. 高校（旧制中）・中卒の後専門学校
3. 短大・高卒の後専門学校 4. 大学（旧高専）

36. あなたの健康状態は？最もあてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 非常に良い 2. やや良い 3. 良くも悪くもない 4. やや悪い 5. 非常に悪い

37. あなたは、幸せですか。

1. とても幸せ 2. まあ幸せ 3. 幸せでも不幸でもない 4. やや不幸 5. とても不幸

38. 親しい友人や、親しい家族・親戚は、だいたい何人いますか。

(一緒にいると心が安まって、心の中にあることを話せるような人を数えて下さい) _____ 人

39. 必要な時に、次のような手助けや支えをどのくらい受けることができますか？

それぞれの質問について、それぞれ、全くない → 1、 少し → 2、 時々 → 3、
だいたい → 4、 いつも → 5 のどれかひとつだけ○をつけて下さい。

	全 く な い	少 し	時 々	だ い た い	い つ も
(1) 病気で床についている時、あなたを助けてくれる ……………	1	2	3	4	5
(2) あなたが話したいことがある時に、聞き役になってくれる ………	1	2	3	4	5
(3) 困ったことがある時に、良い助言をしてくれる ……………	1	2	3	4	5
(4) 必要になった時に、あなたを医者につれて行ってくれる ………	1	2	3	4	5
(5) あなたに愛情や好意を示してくれる ……………	1	2	3	4	5
(6) 一緒にいると楽しい ……………	1	2	3	4	5
(7) 困った時に、役立つ情報を与えてくれる ……………	1	2	3	4	5
(8) あなた自身のことやあなたが抱える問題を信頼して相談できる ……	1	2	3	4	5
(9) あなたを抱きしめる、肩や背をさすってくれる、手を握ってくれる	1	2	3	4	5
(10) 一緒にいると気が休まる ……………	1	2	3	4	5
(11) 自分で食事が作れない時に、作ってくれる ……………	1	2	3	4	5
(12) 心から、その人の助言が欲しいと思う ……………	1	2	3	4	5
(13) 一緒に楽しいことをして、いやなことを忘れさせてくれる ………	1	2	3	4	5
(14) 病気の時に家事や家庭内での仕事を手伝ってくれる ……………	1	2	3	4	5
(15) 人に言いづらい心配ごとを一緒に考えてくれる ……………	1	2	3	4	5
(16) 個人的な問題に、どう対処したら良いか助言してくれる ………	1	2	3	4	5
(17) いろいろなことを一緒にすると楽しい ……………	1	2	3	4	5
(18) あなたが困っていることをわかってくれる ……………	1	2	3	4	5
(19) あなたを愛し、また必要と思ってくれている ……………	1	2	3	4	5

40. この1週間のあなたの体や心の状態についてお聞き致します。まず下の20の文章を読んで下さい。
 各々のことがらについて、もしこの1週間で、
 全くないか、あったとしても1日も続かない場合はA、
 週のうち1～2日ならB、 週のうち3～4日ならC、 週のうち5日以上ならD、
 のところを○でかこんで下さい。それぞれ、ひとつだけ選んで下さい。

	ほとんど ない	この1週間で		
		1～2日	3～4日	5日以上
(1) 普段は何でもないことが煩わしい。……………	A	B	C	D
(2) 食べたくない。食欲が落ちた。……………	A	B	C	D
(3) 家族や友達から励ましてもらっても、気分が晴れない。…	A	B	C	D
(4) ひとなみに良い状態だった。……………	A	B	C	D
(5) 物事に集中できない。……………	A	B	C	D
(6) 憂 ^{ゆう} うつだ。……………	A	B	C	D
(7) 何をするのも面倒だ。……………	A	B	C	D
(8) これから先のことについて積極的に考えることができる。・	A	B	C	D
(9) 過去のことについてくよくよ考える。……………	A	B	C	D
(10) 何か恐ろしい気持ちがある。……………	A	B	C	D
(11) なかなか眠れない。……………	A	B	C	D
(12) 生活について不満なくすごせる。……………	A	B	C	D
(13) 普段より口数が少ない。口が重い。……………	A	B	C	D
(14) 一人ぼっちで寂しい。……………	A	B	C	D
(15) 皆がよそよそしいと思う。……………	A	B	C	D
(16) 毎日が楽しい。……………	A	B	C	D
(17) 急に泣き出すことがある。……………	A	B	C	D
(18) 悲しいと感じる。……………	A	B	C	D
(19) 皆が自分を嫌っていると感じる。……………	A	B	C	D
(20) 仕事が手につかない。……………	A	B	C	D

41. 今後の健康づくり対策などについて、ご意見がありましたらお書き下さい。

ありがとうございました。